

被災地の現状を体感

熊日子ども記者クラブ岩手研修

7月29日から泊3日の日程で、熊日宮原販売センターの子ども記者クラブ員ら8人が、岩手県を訪れました。これは、被災地の取材と宮沢賢治を学ぶことを目的に今年初めて実施されたもので、町内からは町の人材育成派遣研修助成金を活用し、氷川中学校の1年生から3年生の5人が参加しました。

被災地取材では、まず大船渡市を訪れ、津波で流されたお菓子工場の社長さんから地震時のビデオを交えながら話を聞きました。その後、市役所職員の案内で市内を回りながら、津波の恐ろしさや復興へ向けた動きなどについて聞きました。



▲被災した市内を見学

また、陸前高田市では一本松が残る海岸を訪ね、近くに住む高齢者より2、3階建ての公共施設に避難した2000人以上の市民全てが津波に飲み込まれたことなどを聞きました。

その後、盛岡市では、宮原好きネット会員である岩手大学の三宅准教授の案内で、同大農学部や青春館など宮沢賢治ゆかりの地を訪れました。

研修に参加したリーダーの鬼塚花凛さんは、「実際に被災した現場を見て、津波の恐ろしさを実感し、少しでも多くの人に伝えたい。」と話していました。

なお、8月19日には、まちづくり情報銀行において、子ども記者クラブ員や保護者を対象に、研修報告会が実施されました。



▲語り部より話を聞く子ども記者

「やまめ」つかみ取りに挑戦!

西上宮地区子ども会活動

8月23日、地区内の川に放流した「やまめ」のつかみ取りに、西上宮地区子ども会が挑戦しました。

これは、宮崎巴吉さんら地区の皆さんが企画・実施したもので、集まった子どもたちは一斉に川に入ると、元気に泳ぐやまめをがむしやらに追いかけました。

最初は、やまめの素早い動きにつかまえることができない様子で、子どもたちからは、「無理だよ。」「すべってつかめない。」「という声も上がりました。しかし、徐々に慣れていくと、隅に追い込んだり、友だちと協力したりと次々につかまえ、楽しそうな笑顔が溢れました。



▲やまめゲット!!

夏の暑さにも負けず健闘

第29回熊本県消防操法大会

8月26日、天草市本渡町において、第29回熊本県消防操法大会が行われ、氷川町からは第7分団第2部が八代郡代表として出場しました。

この大会は、消防団員の技術の向上と士気の高揚を図るため、「消防操法の基準」に定められた操法の要領に従い、各消防団が、いかに早くかつ正確にポンプの放水を行うかを競うものです。全国大会は「消防の甲子園」とも呼ばれています。

出場した選手の方々は、それぞれの仕事のかたわら、2か月にも及ぶ猛練習を積み、その成果を十分に発揮しました。



▲第7分団第2部の皆さん

健康な生活は食事から

老人クラブ連合会栄養教室

8月30・31日、文化センターおよび氷川町公民館において、老人クラブ連合会栄養教室が行われ、60人が参加しました。

今回の教室は、低栄養予防やバランスのとれた食事の普及を目的に行う地区活動の事前学習会で、地区の代表者が管理栄養士の指導を受けました。出来上がったメニューは、ごはん、プリの照り焼き、豆乳みそ汁、塩昆布和え、水ようかん。参加者たちは、調理のポイントを聞きながら楽しく取り組んでいました。

今後は、指導を受けた代表者により各地区において普及活動が行われていきます。



▲栄養もバランスもばっちり!

吉野梨、台湾へ出発

吉野梨輸出出発式

9月1日、JAやつしろ吉野果実選果場において、吉野梨の台湾輸出出発式が行われました。

竜北果樹部会梨部長の吉田昭洋氏らのあいさつの後、吉野梨(新高)を積んだ第一便のトラックを、農家や関係者が拍手で送り出しました。

台湾輸出は平成16年度から実施されており、今年で9年目。台湾でも味、品質ともに高い評価を受けており、台湾の三大節句「中秋節」の贈答用として販売されました。今年には台北だけでなく、高雄での販売もあり、昨年より多い1万1000ケース(55ト)を出荷しました。



▲氷川ブランドを世界へ!

頑張れ! 秋山監督

秋山監督応援ツアー

9月1日、秋山幸二福岡ソフトバンクホークス監督の応援ツアーが行われ町内外から58人が参加しました。

参加者は、ユニフォームに身を包み、また応援グッズを手に声をからして応援しました。

北海道日本ハムファイターズとの上位対決となった試合は4時間近く及び、3万5千人を超える観客の応援と熱気に包まれて、充実した試合観戦となりました。

また、秋山監督からは直筆のサインボールと色紙を計30点いただき、参加者で抽選を行いました。これからも郷土の星、秋山監督を応援していきましょう。



▲指揮を執る秋山監督に声援を送る参加者

出場おめでとう! がんばります

全国九州大会出場選手激励会

9月13日、役場庁議室において、藤本町長より出場選手へ激励費が手渡されました。

- 【大会名】 第3回全国中学校ラグビーフットボール大会
- 【出場選手名】 橋本芳史くん (氷川中学校2年下宮)
- 【大会名】 第44回九州ジュニア水泳競技大会 (50歳・100歳自由形)
- 【出場選手名】 平川慎之助くん (竜北西部小学校5年下鹿島)



▲左から橋本芳史くん、平川慎之助くん